

科目名	基礎数学 I Fundamental Mathematics I			担当教員	佐藤 文敏		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	14120004	単位区分	履修単位
学習目標	以下の事項について基礎理論を理解し, 基本的な問題が解けるようになること. <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整式を中心とする数と式の基本的な理論</li> <li>・ 2次方程式を中心とする方程式や不等式の理論</li> <li>・ 関数の概念と, 2次関数を中心とする初等的な関数のグラフとその応用</li> <li>・ 直線と円を中心に, 座標による図形と式の関係とその応用</li> </ul>						
進め方	授業は基本的に教科書に添って行う. 適宜小テスト, レポートなどを課す.						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. 数と式(17) (1) 式の計算 (2) 実数 (3) 1次不等式 2. ベクトル(4)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整式の四則(加減乗除), 展開, 基本的な因数分解を理解し, 計算と基本的な応用ができる.</li> <li>・ 基本的な方程式, 不等式が解ける</li> <li>・ 平面ベクトルの概念と演算 (和, スカラー倍)を理解する.</li> </ul> 学習・教育目標: B			
	[前期中間試験] (2)						
	試験返却(1) 3. 2次関数(32) (1) 2次関数とそのグラフ			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2次関数のグラフを描くことができ, その基本的な応用ができる.</li> </ul> 学習・教育目標: B			
	前期末試験						
	試験返却(1) 5. 2次関数(続き) (2) 2次関数と2次不等式 6. 図形と方程式(30) (1) 点と直線			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グラフと方程式・不等式の関係性を理解する.</li> <li>・ 座標平面において, 点, 直線などの基本的な取り扱いができる.</li> </ul> 学習・教育目標: B			
	[後期中間試験] (2)						
	試験返却(1) 7. 図形と方程式(続き) (2) 円 (3) 軌跡と領域			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 座標平面において円, 領域などの基本的な取り扱いができる.</li> <li>・ 円と直線の位置関係・不等式の表す領域が分かる.</li> </ul> 学習・教育目標: B			
後期末試験							
試験返却(1)							
評価方法	定期試験はそれまでの講義内容、問題集・参考書より出題する。試験の成績を80%、これに平常点(レポート・小テストなど)を20%加え100%とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	基礎数学 I (1年) → 微分積分 I, 基礎数学 III (2年)						
教材	教科書: 「新編 数学 I, II」(東書) 問題集: 「アシストセレクト I+A, II」(東書) 参考書: 「ニューアクション ベーシック I+A, II+B」(東書)						
備考							